

**講演申込書**

(A) 欄はそのままプログラムの原稿になりますので正確にご記入下さい

講演申込 大分類番号	○で囲う)		1.高温物理化学・プロセス		2.製鉄		3.製鉄・製鋼共通		4.製鋼・システム技術		6.評価・解析技術		協会記入
	7.加工・利用技術		8.表面技術		9.萌芽・境界領域		10.材料の組織・性質		氏名(講演者○印) 氏名(講演者○印)		氏名(講演者○印)		
	講演申込 中分類番号		特記 事項		勤務先 (略称で記入)		勤務先 (略称で記入)		氏名(講演者○印) 氏名(講演者○印)		氏名(講演者○印)		
	今大会におけ る連報の有無		有・無		勤務先 (略称で記入)		勤務先 (略称で記入)		氏名(講演者○印) 氏名(講演者○印)		氏名(講演者○印)		
受番	付号		題		勤務先 (略称で記入)		勤務先 (略称で記入)		氏名(講演者○印) 氏名(講演者○印)		氏名(講演者○印)		
	講演 番号		目		勤務先 (略称で記入)		勤務先 (略称で記入)		氏名(講演者○印) 氏名(講演者○印)		氏名(講演者○印)		

注1) プログラムに掲載する共同研究者は6名以内とする 注2) 勤務先略称の記入例……東大工，住金鹿島，新日鉄○○研セ，NKK中研，川鉄鉄鋼研，神鋼鉄鋼研，金材技研

B)

(B) 欄はそのままデータベースの原稿になりますので正確にご記入下さい

付 年月日 受 番	題		勤 務 先	フリガナ 氏名	フリガナ 氏名	(講演者○印)
	日					
講演 番号						
(データベース入力原稿)						
講演 番号	勤務先 所属先		電話	FAX	内線	
	勤務先 所属先					

**B欄記入上の注意**

- (1) 著者名は正確にフルネームでフリガナを付す。
- (2) 6名を超す著者名は下記余白に記入する。  
この場合もフルネームでフリガナを付す。